



小型消臭除菌器

kila air (キラ・エアー)

取扱説明書



このたびは、FUJICO「kila air」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

ご使用前に「使用上のご注意」を必ずお読みください。

【販売元】株式会社マスコフジコー

〒802-0077 北九州市小倉北区馬借1丁目5-18 ランドスペース馬借2F

http://www.massc.jp ・0120-80-2450 (月～金 9:00～17:00)

【製造元】株式会社フジコー 若松工場

〒808-0021 北九州市若松区響町1丁目110-5

KAF1-91001B

特長

■使用場所

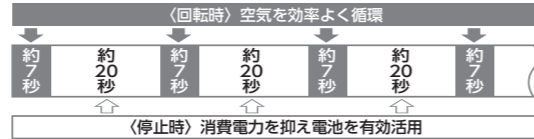
玄関の靴箱、会社のロッカー、クローゼットなど、臭いや菌の気になるところでご使用ください。空間の目安としては200L程度(30足程度の靴箱、等身大の大型ロッカー程度の大きさ)です。

■安全・安心

外部に消臭剤や除菌剤を放出するのではなく、本体内部に空気を吸い込んで、消臭・除菌します。
注) すべての臭い・菌に効果があるわけではありません。

■エコ

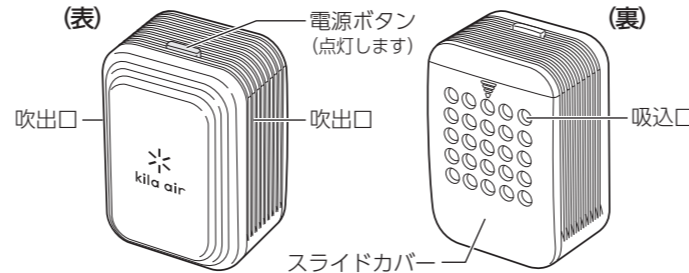
本器具のファンは約7秒の回転と約20秒の停止を繰り返すことで、電池を有効活用しています。



製品仕様

品名	kila air (キラ・エアー)
品番	KA-F01/WT
使用乾電池	単3形乾電池2本
製品寸法	W84mm × H124mm × D69mm
製品重量	196g (電池、光触媒ペレット除く)
光触媒ペレット	天然ゼオライトに光触媒、抗菌金属をコーティング

各部の名前



別売品

光触媒ペレットのみ別売りしております。



(品番：KA-PT01)

販売元にお問い合わせください。

使用上のご注意

- 光触媒ペレットは人体に無害ですが、誤って食べることをしないよう、幼児の手の届くところに置かないでください。
- 電源ボタンが消灯したら、新しい電池とお取替えください。そのまま長期間放置すると、電池の液漏れの原因となります。
- 空気の吸込口、吹出口が、ふさがれない場所に置いて使用してください。吸込口や吹出口をふさいだり、異物を入れたりすると、消臭効果がなくなるだけでなく、故障の原因となります。
- 光触媒ペレットをカートリッジに入れるとき、カートリッジ裏から袋が飛び出していないか、十分に確認してください。飛び出していると、ファンと干渉して、ファンが動かなくなる場合があります。
- 器具を落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。
- 器具を水に浸したり、水洗いしないでください。本体が汚れた場合は、乾いた布などで拭き取ってください。
- 浴室などの湿気の多いところでの使用はしないでください。
- 温度0℃～40℃の範囲内の屋内で使用および保管してください。自動車は異常に高温になる場合がありますので、車内での使用および保管はお控えください。
- 火気の近くで使用しないでください。
- カーペットやマットなど不安定な場所では使用しないでください。
- 光触媒ペレットは、雨など水に塗れても問題はありませんが、十分に乾燥させた上で、改めて丸1日、天日干しをしてから使用してください。
- 器具の分解・改造・修理はしないでください。故障の原因となります。
- 本来の用途以外に使用しないでください。

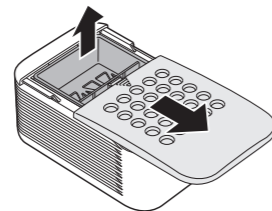
電池に関するご注意

- 付属電池はお試用ですので、電池寿命が短い場合があります。
- 付属電池は絶対に充電しないでください。
- 付属電池は、一般の不燃ゴミとして捨ててもよいことになっています。自治体の条例などの定めがある場合には、その条例に従って廃棄してください。
- 長期間機器を使用しない場合には、機器から電池を取り出してください。
- アルカリ乾電池のほか、マンガン乾電池、充電電池(いずれも単3形)もお使いいただくことができます。ただし、電池により寿命が異なりますので、光触媒ペレット天日干しのタイミングなどご注意ください。
- 新しい電池と使用した電池や古い電池、銘柄や種類の異なる電池などを混ぜて使用しないでください。
- 電池は、乳幼児の手の届かないところに置いてください。
- 電池を火に入れたり、加熱、分解、改造しないでください。
- 電池の⊕と⊖を逆にして使用しないでください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗った後、医師の治療を受けてください。
- 電池の液をなめた場合には、すぐにうがいをして医師に相談してください。
- 電池に漏液や異臭があるときは使用しないでください。
- 電池の外装ラベルをはがしたり、傷つけないでください。
- 電池を落下させたり、投げつけたりして、強い衝撃を与えないでください。

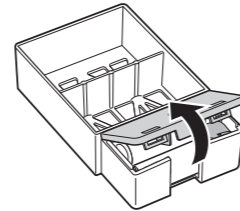
• 取扱説明書
• 光触媒ペレット 在中

■使用方法

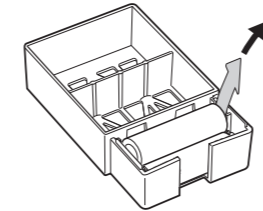
① 本体裏のライドカバーを開けて、カートリッジを取り出します。



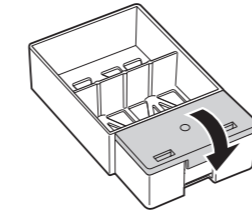
② 電池フタを開けます。



③ 赤い矢印の形をしたフィルムを引き抜きます。



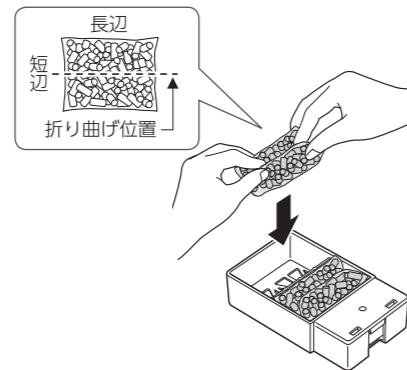
④ 電池フタを閉めます。



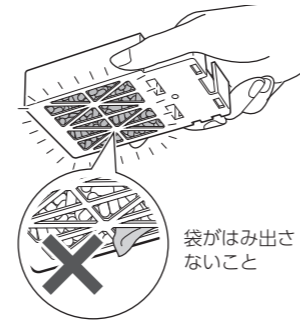
⑤ 銀袋を破って、光触媒ペレットを2袋取り出します。



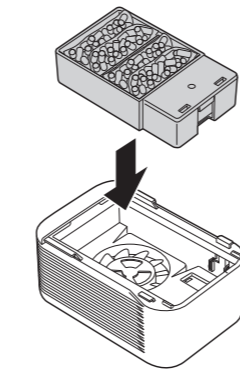
⑥ 光触媒ペレットを図のようにつまんで折り曲げ、カートリッジに入れます。



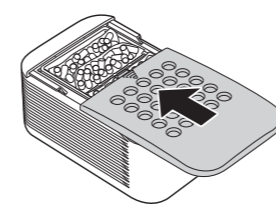
⑦ カートリッジ裏から、袋が飛び出していないか確認します。(飛び出していると、ファンと干渉して、ファンが動かなくなる場合があります。)



⑧ カートリッジを本体にセットします。



⑨ スライドカバーを閉じ、電源ボタンを押します。(電源ボタンが点灯します)



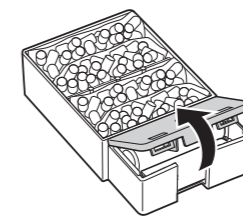
■電池交換

電池交換の目安は、アルカリ乾電池で約2ヶ月です。電源ボタン(本体上)が消灯したら、電池交換をしてください。(付属の乾電池はお試用のため、電池寿命が短い場合があります。)

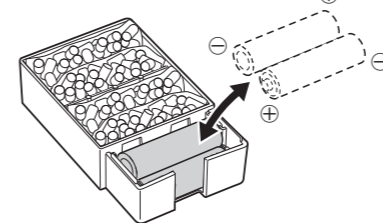
① 電源ボタンが消灯したら・・・



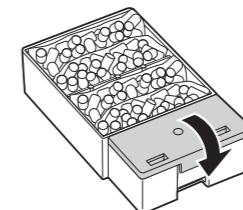
② 電池フタを開けます。



③ 電池を交換します。



④ 電池フタを閉めます。



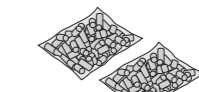
後は、「使用方法」の⑦～⑨の手順で、再び本体にセットしてください。

■光触媒ペレット天日干し

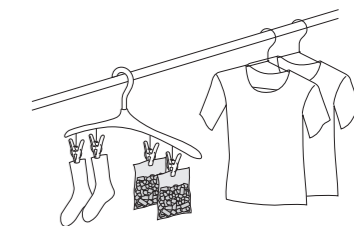
電池交換のときに、あわせて天日干しをしてください。または、「臭いが取れなくなったな*」と感じてきたら、天日干しをお願いします。直射日光に8時間ほど当てて頂ければ消臭力が回復します。(直射日光の強い真夏は短めでも良いですが、冬の日は長めがおすすめです。)

*消臭効果の持続期間は、環境によって異なります。

① スライドカバーを開けて、光触媒ペレットを取り出します。



② 洗濯物と一緒に一日天日干し。(直射日光が当たれば、室内干しでも消臭力は回復します。)



後は、「使用方法」の⑥～⑨の手順で、再び本体にセットしてください。